

名古屋市社会福祉協議会 権利擁護推進部
専門職員（生活相談員）募集要項

令和5年12月27日

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 権利擁護推進部 専門職員(生活相談員)採用試験 を次のとおり実施します。

1 募集職種及び募集人員、受験資格、主な業務内容、勤務予定場所等

(1) 募集職種及び募集人員

生活相談員 若干名

(2) 受験資格

次の①②すべてに該当する方

- ① 次のいずれかの資格を保有または実務経験を有する方
 - (a) 社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員（各資格試験合格者を含む）
または社会福祉主事任用資格
 - (b) 社会福祉士または精神保健福祉士国家試験受験資格（令和6年3月31日までに養成課程
修了見込を含む）
 - (c) 高齢者または障害者に関する業務に3年以上従事した経験
- ② 普通自動車免許を有し、運転業務に支障のない方

(3) 主な業務内容

《障害者・高齢者権利擁護センター業務『日常生活自立支援事業』》

知的障害者、精神障害者、認知症高齢者などの判断能力が不十分な方が、地域で安心して生活
が送れるように次の事業を行う

- ① 障害者及び認知症高齢者等の権利侵害や財産管理等の相談業務
- ② 本会と契約した障害者及び認知症高齢者等への金銭管理サービス、
財産保全サービス、福祉サービス利用援助
- ③ 上記①②に付随する業務及び運営事務など

《高齢者虐待相談センター・障害者虐待相談センター業務》

高齢者・障害者に対する虐待の防止と早期発見のため、本人やその家族、保健福祉関係者等か
らの相談を受け、相談者へ助言を行うほか、関係機関との連携を図る

- ④ 高齢者・障害者虐待に関する相談業務
- ⑤ 上記④に付随する業務及び運営事務など

《成年後見あんしんセンター業務》

知的障害者、精神障害者、認知症高齢者などの判断能力が不十分な方が、地域で安心して生活
が送れるように次の事業を行う

- ⑥ 成年後見制度に関する専門相談・申立支援
- ⑦ 市民後見人候補者養成研修、市民後見人の後見活動の支援・監督業務
- ⑧ 成年後見制度に関する広報・啓発
- ⑨ 上記⑥～⑧に付随する業務及び運営事務など

《法人後見センターなごやかぼーと業務》

知的障害者、精神障害者、認知症高齢者などの判断能力の不十分な方が、地域で安心して生活
が送れるように次の事業を行う

- ⑩ 身寄りのない高齢者への死後事務および見守り業務
- ⑪ 本会が受任する被後見人等への後見等業務（身上保護・財産管理）
- ⑫ 上記⑩⑪に付随する業務及び運営事務など

《障害者差別相談センター業務》

障害のある方やその家族、事業者等からの障害者差別に関する次の業務を行う

- ⑬ 障害者差別に関する相談業務
- ⑭ 上記⑬に付随する業務及び運営事務など

◇各業務内容は名古屋市社会福祉協議会のホームページでもご覧いただけます

<https://www.nagoya-shakyo.jp>

(4) 勤務予定場所

- ① 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター 北部事務所
名古屋市高齢者虐待相談センター・名古屋市障害者虐待相談センター
名古屋市成年後見あんしんセンター
法人後見センターなごやかぼーと
障害者差別相談センター
(名古屋市北区清水四丁目17-1 名古屋市総合社会福祉会館5階)
- ② 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター 南部事務所
(名古屋市熱田区千代田町20-26)
- ③ 名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター 東部事務所
(名古屋市天白区原一丁目301)

(5) その他

次のいずれかに該当する方は受験できません。

- ① 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受ける
ことがなくなるまでの者
- ② 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した
政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、
又はこれに加入した者

2 採用予定日

令和6年4月1日

3 採用試験

(1) 日 時 (下記日程のうちのいずれかの希望日)

- ① 令和6年1月22日(月) 午後1時から
- ② 令和6年1月27日(土) 午前9時から
- ③ 令和6年1月28日(日) 午前9時から

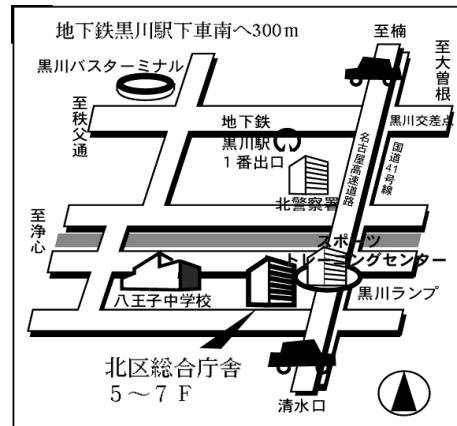
※開場は上記時間の10分前です。5分前には集合してください。

※試験前に説明会(10分)を行い、試験はその後開始します。

(2) 試験会場

※試験日により会場が異なります

- ①名古屋市総合社会福祉会館7階小会議室
(名古屋市北区清水四丁目 17 番 1 号)



- ②③名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター南部事務所 2階多目的ホール
(名古屋市熱田区千代田町20-26 知的障害者センターサンハート内)



〒456-0073

名古屋市熱田区千代田町20-26

(知的障害者センターサンハート内)

電話 052-678-3030

FAX 052-678-3051

交通案内

地下鉄名港線「日比野」駅下車

③番出口より徒歩10分。

(3) 試験内容・時間・配点

①小論文試験 60分 (100点)

②面接試験 30分程度 (150点)

※筆記(小論文)試験及び面接試験を同日に行います。面接試験の時間によって終了時間が異なります。よって、申込者が多数の場合、終了時間が遅くなる場合があります。

4 採用試験合格者の発表から採用まで

- (1) 令和6年2月9日(金)までに合格者に通知します。

不合格者には通知しません。

また、合否についての電話等による問い合わせには応じられません。

- (2) 合格者には健康診断を受けていただき、関係書類を提出していただきます。

- (3) 傷病等により職務に支障があると認められる場合等には採用されないことがあります。また、受験資格がないことや受験申込書記載事項に不正があることが判明した場合には、合格を取り消します。

5 試験結果の開示

試験成績については、社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会個人情報保護規程に基づき、口頭で開示を請求することができます。開示は閲覧により行います。

請求できる人	開示内容	請求期間	請求方法
採用試験 不合格者	総合得点 試験種類別得点 配点	令和6年2月9日(金)から 令和6年3月8日(金)のうち、 各8時45分から17時30分 まで(土・日・祝祭日を除く)	名古屋市社会福祉協議会 障害者・高齢者権利擁護センター北部事務所にお電話ください。手続き方法をご案内いたします。

(注)・請求できるのは受験者本人のみです(代理による請求はできません)。

- ・必要提示書類(身分証明書及び受験番号票)がない場合は開示できません。
- ・開示請求の対象となるのは、全内容を受験した方です。

6 処 遇

雇用期間	令和6年4月1日から翌年3月31日まで ただし、勤務状況等により雇用更新(更新1回を限度)する場合があります。 ※勤務状況・採用時年齢等により無期雇用(定年65歳)への転換制度あり。
勤務日	原則、月曜～金曜(土曜、日曜及び祝日、年末年始を除く。)
勤務時間	午前9時00分～午後5時00分(休憩1時間) ただし、状況によって時間外勤務があります。
給 与	月額300,500円(令和5年度の実績) この他、超過勤務手当、通勤手当を支給します。 (賞与及び昇給はありません。)
その他	・健康保険、厚生年金、雇用保険、労働者災害補償保険、愛知県民間社会福祉事業職員共済会に加入します。 ・採用後、本会権利擁護推進部が所管する部署へ配置換えする場合があります。

7 申込方法

(1) 別紙「生活相談員採用試験申込書」(1)及び(2)【それぞれ両面】に必要事項を黒又は青のボールペンで記入し、写真を貼付、資格証明書類の写しを同封のうえ、障害者・高齢者権利擁護センター北部事務所まで郵送してください。

※申込書には、受験資格を証明できる書類(社会福祉士登録証や介護支援専門員証の写し等)及び普通自動車免許証写しを添付してください。

※封筒の表に「受験申込」と朱書き

※受験に際して提出された書類等は一切返却しません。なお、採用試験において取得した個人情報は、採用試験及び採用に関する事務以外の目的では使用しません。

(2) 申込期限

令和6年1月16日(火)まで ※ 郵送必着

※ 電話連絡後、郵送してください。

(3) 申込先

〒462-8558

名古屋市北区清水四丁目17-1 名古屋市総合社会福祉会館5階

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会

障害者・高齢者権利擁護センター北部事務所

8 問い合わせ先

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 権利擁護推進部

名古屋市障害者・高齢者権利擁護センター 北部事務所（担当／山根）

電話：052-919-7584 FAX：052-919-7585

受験番号

※

「名古屋市社会福祉協議会 専門職員（生活相談員）」採用試験申込書（1）

ふりがな				写 真	6ヶ月以内正面顔写真 縦4cm×横3cm
氏名					
生年月日	昭和・平成	年	月		
現住所	〒 ー 電話（ ） ー 携帯（ ） ー 連絡がとれる時間帯【 : ~ : 頃】			資 格 要 件	<p>■次の(1)～(2)のすべてに該当する方</p> <p>(1) 次のいずれかの資格を保有する方 ※保有している資格等の（ ）内に○を記入 （ ）社会福祉士 （ ）精神保健福祉士 （ ）介護支援専門員 （ ）社会福祉主事 （ ）高齢者福祉又は障害者福祉に関する業務への従事経験</p> <p>(2) 普通自動車運転免許を有する方</p> <p>※採用試験申込時に上記に記載されている資格等を証明できる書類を本申込書に添付すること …社会福祉士登録証(写)、運転免許証(写)など</p>
通知先	〒 ー 電話（ ） ー 携帯（ ） ー				
<p>私は名古屋市社会福祉協議会「生活相談員」採用試験を受験したいので、募集要項の記載事項をすべて了承のうえ申し込みます。</p> <p>なお、私は募集要項に掲げてある受験資格等をすべて満たしており、この申込書のすべての記入事項に相違ありません。</p> <p>また、私は募集要項1（5）その他の受験できない条件のいずれにも該当しません。</p> <p style="text-align: center;">令和 年 月 日</p> <p>氏名 _____</p>					
職歴 (新しいものから順に)	勤務先	所在地		在職期間	職務内容
				年 月～ 年 月	
				年 月～ 年 月	
				年 月～ 年 月	
最終学歴	学校名（学部・科名も記入）				
	該当を○で囲む		卒業時期		
	中退・卒業見込・卒業		昭和 平成 令和 年 月		
資格・免許 受験資格以外を記入					
	自 己 P R				

〔記入心得〕

- ※印以外は、本人自筆でもれなく記入すること。
- 記入には、黒または青のインクかボールペンを用いること。
- 通知先は、現住所以外に通知を希望する場合に記入すること。

裏面もご記入ください

※□がある項目は、該当するものにレをつけ、()がある項目は該当する回答を記入してください。

項目	内容
<p>通勤に利用する最寄駅等</p>	<p>●通勤に利用するご自宅からの最寄駅 () 駅</p> <p>●通勤に利用する最寄駅まで () で () 分</p> <p>●可能な通勤時間の範囲 (最寄り駅から) <input type="checkbox"/> 考慮の必要なし <input type="checkbox"/> 1時間以内 <input type="checkbox"/> 1時間30分以内</p> <p>[備考]</p>
<p>パソコンの経験</p>	<p><input type="checkbox"/> Microsoft Office Word を使ったの文字の入力及び表の作成により文書の作成や印刷ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> Microsoft Office Excel を使ったのデータ入力、名簿作成や表計算ができる。</p> <p><input type="checkbox"/> Microsoft Outlook または Windows Live メール等 (メール) を使ってメール作成し、送信ができる。</p> <p>[備考]</p>
<p>本人希望記入欄 (特に採用試験の受験等についての希望・配慮を必要とすることなどがあれば記入)</p>	<p>試験希望日 <input type="checkbox"/> 月 日 ()</p> <hr/> <p>◇ 配属希望のセンターがあればご記入ください。複数可。 (ご希望どおりにはならないこともあります)</p> <p>[]</p> <hr/> <p>◇ その他 (自由記入欄)</p> <p>[]</p>
<p>【参考】 本採用試験を何で最初に知りましたか</p>	<p><input type="checkbox"/> 本会ホームページを見て</p> <p><input type="checkbox"/> 本会以外のホームページを見て ()</p> <p><input type="checkbox"/> ハローワークの求人を見て</p> <p><input type="checkbox"/> 新聞広告を見て</p> <p><input type="checkbox"/> 求人広告 (情報紙・求人誌) を見て ()</p> <p><input type="checkbox"/> 求人広告 (WEB) を見て ()</p> <p><input type="checkbox"/> 本会職員からの情報提供</p> <p><input type="checkbox"/> その他 ()</p>

名古屋市社会福祉協議会 専門職員（生活相談員） 採用試験申込書（2）

【 氏名 】

■ 本会職員としてこの職種を目指そうと思った理由とそのきっかけとなった事柄

.....
.....
.....
.....
.....
.....

■ 転職を考えた具体的な理由（職務経験がある、転職される方のみ記入）

.....
.....
.....
.....
.....
.....

■ 本会に採用になった場合、あなたの経験で活かすことができること

.....
.....
.....
.....
.....
.....

■ 職務経験の中で力を入れて取り組み、最も達成感を感じたこと

（職務経験がない方はこれまでの人生の中でと読み替えてください。）

.....
.....
.....
.....
.....
.....

裏面もご記入ください

■職務経験の中での最大の失敗（職務経験がない方はこれまでの人生の中だと読み替えてください。）

.....

.....

.....

.....

.....

.....

■組織に属して仕事または活動をする上で日頃から意識・実践していること

.....

.....

.....

.....

.....

.....

■余暇の過ごし方、ストレス解消法

.....

.....

.....

.....

.....

.....

■ボランティア等の地域社会活動歴とそこで得たもの

.....

.....

.....

.....

.....

.....

■最近関心を持ったり、感銘を受けた事柄（社会生活、時事問題、世界情勢など）

.....

.....

.....

.....

.....

.....